

取組と目標に対する自己評価シート（個票）

※このシートは、目標ごとに作成してください。

保険者名：有田町

タイトル 地域ケア会議

現状と課題

多職種が集まり、地域ケア個別会議を6回（内1回はコロナのため文書対応）実施した。毎回専門職からは活発な意見が出ている。令和2年度は提出事例対象者を介護2までに広げ自立支援につながるようにする。

第7期における具体的な取組

専門職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師、歯科医師、薬剤師、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、国保、障害者担当、保険者）による自立支援に向けてのケア会議を定期的を実施します。

目標（事業内容、指標等）

2回

目標の評価方法

専門職種に夜、集ってもらい、定期的な開催をする。推進会議は年1回開催する。町の規模からするとこの回数が適応である。

実績評価（令和元年度）

■実施内容

5月・7月・9月・11月・1月・3月 地域ケア個別会議を実施した。（3月は文書対応）
地域ケア推進会議についても文書対応で実施した。

■自己評価結果

定期的な開催ができ、専門職より活発なご意見をもらうことができた。ケアマネージャーも、他方面からの意見を参考に今後のプラン作成に役立っている。

■課題と対応策

6回の開催により町の課題がみえてきた。課題により他部署につなげるのか生活支援整備体制事業につなげるかを判断し、提言はしているが、具体的な施策にはつながっていない。